

企 画 財 政 課

企 画 担 当  
財 政 係  
広 報 係  
市 民 相 談 係  
調 整 担 当  
市 史 編 さん 担 当

# 企 画 担 当

## 1. 総合計画策定（実施計画）

基本計画に体系づけられた施策及び事業に基づき、昭和58年度から昭和60年度までに実施しようとする事業計画とその財源についての財政計画を有機的に関連させ、毎年度の予算編成の方針とするとともに、行政を計画的かつ効率的に運営するため作成した。

### (1) 実施計画策定部会開催回数

企 画 部 会	3 回
総 務 部 会	4 回
市 民 部 会	2 回
福 祉 部 会	2 回
建 設 部 会	3 回
教 育 部 会	3 回
策 定 委 員 会	1 回

### (2) 実施計画策定委員会構成員

委		員	
	部 長（参事）	課 長（部会長）	
委員長 助 役 古 谷 徳 男 収入役 高 水 求 教育長 森 田 猛	森 田 進 生 子 国 利 浅 見 裕 康 井 上 久 男 須 崎 進 内 田 和 雄 八 木 房 雄 森 田 武	小 野 光 朗 矢 崎 茂 夫 野 沢 久 人 児 島 亀 之 助 関 口 清 田 村 一 郎	

## (3) 総合計画策定専門部会構成員

(◎ 部会長 ○ 副部会長)

部会名	部 会 員			
	課(室)長 (主幹)	係 長 (主査)		
企画部会	◎ 小野 光朗 ○ 岩崎 好亮 ○ 原島 良吉 ○ 持田 巽 ○ 渡辺 義紀	柚木 誠一 並木 茂 須崎 寛	市川 昭利 松本 正雄 島田 幸治	山口 建三 小峰 敬一 青柳 敏子 設楽 政男 長谷川一則 石川 福男
総務部会	◎ 矢崎 茂夫 ○ 橋本 好夫 ○ 坂本 昭 ○ 篠崎 寛	宮城 真一 田村 功 石川 弘	森田 雅樹 設楽 茂生 寺沢 明	松尾 米子 内田 武男 村尾 伝 坂本 勝久 清水 洋治
市民部会	◎ 野沢 久人 ○ 石川 和夫 ○ 佐藤喜一郎	武藤 八三 野崎 薫	堀口 茂男 渡辺 勲	雨宮 修介 会沢 忠 海老沢泰弘 青木 近三
福祉部会	◎ 児島亀之助 ○ 岡本 泰昌 ○ 木村シズ子	石田 武美 笹本 省二 小林 礼子	清水喜久夫 島崎 正雄	安藤昭二 細谷由利江 野口 明 中村 愛子
建設部会	◎ 関口 清 ○ 黒田 登 ○ 川辺登茂次 ○ 松次 清 ○ 野島 照明	高野 久 山本 定行 中根三規夫 田中 孝治	市川 公一 山崎 雄大 三浦 真也 島田 兼男	山崎 典雄 森田 正久 田村 義富 高山 庫夫 小林 作二 宮本 豊貞 青山 次男 西湖 均
教育部会	◎ 田村 一郎 ○ 古谷 正夫 ○ 井梅 義彰 ○ 中村 美雄 ○ 岡部 清人 ○ 町田 光輝 ○ 村野 和男	原島 勝喜 小次 佐一 横田 邦夫 児島 勝	富山 敬夫 板橋 良二 高橋 保雄	吉沢 英治 浜野 満 森田 則男 関根 茂一 高橋 英次 坂本 幸雄

## 2. 公共施設整備計画の作成

公共施設整備計画に関する行政需要の的確な把握と東京都との整合性を確保し、施策の効率的な実現を期することを目的として、昭和58年度から昭和60年度までの3か年について作成した。

## 3. 八高線電車化促進期成同盟会

国鉄八高線の複線電車化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福利の増進に寄与するため、関係省庁に対して早期電車化実現の陳情を行ってきた。

加入市町村

八王子市	昭島市	福生市	瑞穂町	入間市
飯能市	日高町	毛呂山町	越生町	小川町
寄居町	児玉町	都幾川村	美里村	神川村
藤岡市	高崎市			

## 4. 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

中央線及び青梅線の輸送力の増強によって、地域社会の開発、住民の福祉向上を期するため、三鷹・立川間の立体化複々線の線増並びに青梅線及び五日市線の都心への直通を促進するため関係省庁に対し強く要望してきた。

加入市町村

立川市	青梅市	昭島市	国分寺市	国立市	福生市
秋川市	八王子市	日野市	小平市	東村山市	東大和市
武蔵村山市	府中市	小金井市	三鷹市	武蔵野市	田無市
瑞穂町	羽村町	奥多摩町	五日市町	日の出町	檜原村

なお、昨年度まで未加入であった田無市も、昭和57年5月29日付けをもって本会に加入した。

## 5. 青梅線・五日市線・八高線改善期成同盟会

青梅線、五日市線及び八高線の改善を期し、住民福祉の増進を図るため関係省庁、国鉄当局等へ強く要望してきた。

加入市町村

青 梅 市	福 生 市	秋 川 市	瑞 穂 町	羽 村 町	五 日 市 町
奥 多 摩 町	日 の 出 町	檜 原 村			

## 6. 首都圏中央連絡道路建設促進協議会

多摩地域における南北道路の建設を促進し、地域住民福祉の向上に寄与するため、関係省庁等に対し強く要望してきた。

加入市町村

八 王 子 市	青 梅 市	福 生 市	秋 川 市	羽 村 町	瑞 穂 町
日 の 出 町	五 日 市 町	奥 多 摩 町	檜 原 村		

## 7. 八高線八王子・高麗川間複線電化促進協議会

国鉄八高線八王子・高麗川間の複線電化を促進し、沿線地域の経済開発を図り、関係住民の福利の増進に寄与するため、関係省庁に対して早期電車化実現の陳情を行ってきた。

加入市町村

八 王 子 市	昭 島 市	福 生 市	瑞 穂 町	入 間 市	飯 能 市
日 高 町					

## 8. 西多摩行政事務研究協議会

本協議会は、西多摩地域各市町村の都市整備における共通の諸問題を、広域的に調査研究するとともに、関係行政機関と連絡を密にし、西多摩地域の総合的なまちづくりがより円滑に推進できるよう、研究協議することを目的とし、昨年度より具体的な事務を行ってきた。

なお、本年度においては、広域行政圏計画に関し研究を進め、西多摩地域広域行政圏協議会の設置に向けての基礎を築いてきた。

### 加入市町村

青梅市	福生市	秋川市	瑞穂町	羽村町	日の出町
五日市町	奥多摩町	檜原村			

# 財 政 係

## 1 昭和57年度一般会計歳入歳出性質別分析表

(歳 入)

区 分		予 算 額	一 般 財 源 (A)	(A)の構成比
1	市 税	4,174,837 <sup>円</sup>	4,174,837 <sup>円</sup>	58.4%
2	地 方 譲 与 税	68,323	68,323	1.0
3	自動車取得税交付金	96,496	96,496	1.4
4	国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	1,150,903	1,150,903	16.1
5	地 方 交 付 税	1,338,435	1,338,435	18.7
内 訳	普 通	1,047,426	1,047,426	14.6
	特 別	291,009	291,009	4.1
6	交通安全対策特別交付金	9,777	9,777	0.1
7	分担金及び負担金	272,409	0	0
8	使用料及び手数料	112,016	0	0
9	国 庫 支 出 金	2,316,859	0	0
10	都 支 出 金	629,500	0	0
11	財 産 収 入	136,854	22,297	0.3
12	寄 附 金	351	1	0.0
13	繰 入 金	208,185	0	0
14	繰 越 金	137,542	137,542	1.9
15	諸 収 入	726,133	153,201	2.1
16	市 債	403,100	0	0
歳 入 合 計		11,781,720	7,151,812	100.0

(歳 出)

区 分	予 算 額	一 般 財 源 (B)	(B) の 構 成 比	
1 人 件 費	2,155,625 <sup>千円</sup>	2,063,009 <sup>千円</sup>	28.8%	
うち職員給	1,665,399	1,593,845	22.3	
2 物 件 費	1,814,491	970,808	13.6	
3 維 持 補 修 費	66,869	40,648	0.6	
4 補 助 費 等	801,635	724,592	10.1	
5 扶 助 費	1,519,412	462,120	6.5	
6 公 債 費	599,883	580,866	8.1	
7 積 立 金	575,417	454,801	6.4	
8 投 資 及 び 出 資 貸 付 金	29,001	1,001	0.0	
9 繰 出 金	1,013,576	1,007,842	14.1	
10 投 資 的 経 費	3,185,891	826,205	11.5	
内 訳	うち人件費	33,273	9,697	0.1
	1) 普通建設事業	3,183,214	824,328	11.5
	(1)補 助	2,257,762	266,924	3.7
	(2)単 独	925,452	557,404	7.8
	2) 失業対策事業	2,677	1,877	0.0
11 予 備 費	19,920	19,920	0.3	
歳 出 合 計	11,781,720	7,151,812	100.0	



## 2 会計別予算額比較表

### (1) 一般会計

款		5 7 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
入	1 市 税	4,018,160 <sup>千円</sup>	156,677 <sup>千円</sup>	4,174,837 <sup>千円</sup>	35.4%
	2 地方譲与税	68,323	0	68,323	0.6
	3 自動車取得税交付金	96,496	0	96,496	0.8
	4 国有提供施設等所在 市町村助成交付金等	1,116,375	34,528	1,150,903	9.8
	5 地方交付税	1,175,655	162,780	1,338,435	11.3
	6 交通安全対策 特別交付金	9,991	△ 214	9,777	0.1
	7 分担金及び負担金	186,544	85,865	272,409	2.3
	8 使用料及び手数料	115,811	△ 3,795	112,016	0.9
	9 国庫支出金	1,782,424	534,435	2,316,859	19.7
	10 都支出金	551,414	78,086	629,500	5.3
	11 財産収入	91,986	44,868	136,854	1.2
	12 寄附金	1	350	351	0.0
	13 繰入金	185,734	22,451	208,185	1.8
	14 繰越金	50,000	87,542	137,542	1.2
	15 諸収入	834,523	△108,390	726,133	6.2
	16 市債	316,700	86,400	403,100	3.4
歳入合計		10,600,137	1,181,583	11,781,720	100.0
出	1 議会費	163,402	10,158	173,560	1.5
	2 総務費	1,339,346	38,413	1,377,759	11.7
	3 民生費	2,484,322	△ 38,995	2,445,327	20.7
	4 衛生費	638,831	71,245	710,076	6.0
	5 労働費	7,093	597	7,690	0.1
	6 農林水産業費	42,988	△ 4,940	38,048	0.3
	7 商工費	60,791	△ 294	60,497	0.5
	8 土木費	2,143,703	517,848	2,661,551	22.6
	9 消防費	442,878	△ 11,509	431,369	3.7
	10 教育費	2,413,536	300,347	2,713,883	23.0
	11 公債費	608,932	△ 8,958	599,974	5.1
	12 諸支出金	100,851	441,215	542,066	4.6
	13 予備費	153,464	△133,544	19,920	0.2
歳出合計		10,600,137	1,181,583	11,781,720	100.0

5 6 年 度				増 減 額 (A) - (B) (C)	増 減 率 (A) (B) - 1
当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 算 総 額 (B)	(B) の 構 成 比		
3,510,041 <sup>円</sup>	182,448 <sup>円</sup>	3,692,489 <sup>円</sup>	31.2 %	482,348 <sup>円</sup>	13.1 %
63,553	419	63,972	0.5	4,351	6.8
94,154	△ 3,802	90,352	0.7	6,144	6.8
1,139,713	11,190	1,150,903	9.7	0	0
1,074,524	392,403	1,466,927	12.4	△128,492	△ 8.8
7,387	789	8,176	0.1	1,601	19.6
197,264	△ 47,835	149,429	1.3	122,980	82.3
101,466	6,906	108,372	0.9	3,644	3.4
1,926,889	△ 79,684	1,847,205	15.6	469,654	25.4
499,666	96,649	596,315	5.0	33,185	5.6
143,332	32,468	175,800	1.5	△ 38,946	△22.2
1	53,460	53,461	0.5	△ 53,110	△99.3
151,429	849,207	1,000,636	8.4	△792,451	△79.2
50,000	88,148	138,148	1.2	△ 606	△ 0.4
793,653	△ 37,122	756,531	6.4	△ 30,398	△ 4.0
427,800	116,100	543,900	4.6	△140,800	△25.9
10,180,872	1,661,744	11,842,616	100.0	△ 60,896	△ 0.5
147,006	16,692	163,698	1.4	9,862	6.0
1,111,654	278,892	1,390,546	11.7	△ 12,787	△ 0.9
2,251,167	△ 5,833	2,245,334	19.0	199,993	8.9
623,988	79,039	703,027	5.9	7,049	1.0
10,063	△ 2,432	7,631	0.1	59	0.8
42,214	△ 3,224	38,990	0.3	△ 942	△ 2.4
58,772	3,141	61,913	0.5	△ 1,416	△ 2.3
2,299,539	16,635	2,316,174	19.6	345,377	14.9
360,416	31,513	391,929	3.3	39,440	10.1
2,364,186	854,642	3,218,828	27.2	△504,945	△15.7
550,040	△ 12,827	537,213	4.5	62,761	11.7
222,229	524,815	747,044	6.3	△204,978	△27.4
139,598	△119,309	20,289	0.2	△ 369	△ 1.8
10,180,872	1,661,744	11,842,616	100.0	△ 60,896	△ 0.5

## (2) 国民健康保険会計

款		5 7 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
歳 入	1 国民健康保険税	379,210 <sup>千円</sup>	△18,420 <sup>千円</sup>	360,790 <sup>千円</sup>	30.3%
	2 国庫支出金	633,367	28,955	662,322	55.5
	3 都支出金	79,278	3,644	82,922	6.9
	4 財産収入	1	0	1	0.0
	5 繰入金	35,000	27,000	62,000	5.2
	6 繰越金	34,516	△17,124	17,392	1.5
	7 諸収入	6,788	0	6,788	0.6
歳入合計		1,168,160	24,055	1,192,215	100.0
歳 出	1 総務費	49,983	274	50,257	4.2
	2 保険給付金	1,109,324	5,576	1,114,900	93.5
	3 老人保健拠出金	0	16,182	16,182	1.4
	4 保健施設費	513	0	513	0.1
	5 公債費	1,388	0	1,388	0.1
	6 諸支出金	2,202	426	2,628	0.2
	7 予備費	4,750	1,597	6,347	0.5
歳出合計		1,168,160	24,055	1,192,215	100.0

## (3) 区画整理事業会計

款		5 7 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
歳 入	1 都支出金	70 <sup>千円</sup>	△14 <sup>千円</sup>	56 <sup>千円</sup>	0.1%
	2 繰入金	80,000	0	80,000	82.8
	3 繰越金	8,000	2,580	10,580	10.9
	4 諸収入	6,035	△60	5,975	6.2
歳入合計		94,105	2,506	96,611	100.0
歳 出	1 総務費	15,806	△542	15,264	15.8
	2 事業費	66,705	△52,554	14,151	14.7
	3 諸支出金	5,734	0	5,734	5.9
	4 予備費	5,860	55,602	61,462	63.6
歳出合計		94,105	2,506	96,611	100.0

5 6 年 度				増減額 (A) - (B) (C)	増減率 (A) - 1 (B)
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比		
366,099 <sup>円</sup>	△21,764 <sup>円</sup>	344,335 <sup>円</sup>	30.0%	16,455 <sup>円</sup>	4.8%
605,706	△1,014	604,692	52.3	57,630	9.5
83,542	0	83,542	7.2	△620	△0.7
1	0	1	0.0	0	0
35,000	0	35,000	3.0	27,000	77.1
55,000	24,991	79,991	6.9	△62,599	△78.3
652	6,917	7,569	0.6	△781	△10.3
1,146,000	9,130	1,155,130	100.0	37,085	3.2
46,747	776	47,523	4.1	2,734	5.8
1,084,781	△21,296	1,063,485	92.1	51,415	4.8
				16,182	皆増
80	0	80	0.0	433	541.3
1,665	△1,665	0	0	1,388	0
2,202	7,324	9,526	0.8	△6,898	△72.4
10,525	23,991	34,516	3.0	△28,169	△81.6
1,146,000	9,130	1,155,130	100.0	37,085	3.2

5 6 年 度				増減額 (A) - (B) (C)	増減率 (A) - 1 (B)
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比		
65 <sup>円</sup>	43 <sup>円</sup>	108 <sup>円</sup>	0.1%	△52 <sup>円</sup>	△48.1%
75,000	0	75,000	82.4	5,000	6.7
4,000	1,877	5,877	6.5	4,703	80.0
9,770	246	10,016	11.0	△4,041	△40.3
88,835	2,166	91,001	100.0	5,610	6.2
20,883	1,124	22,007	24.2	△6,743	△30.6
52,150	△1,743	50,407	55.4	△36,256	△71.9
9,370	115	9,485	10.4	△3,751	△39.5
6,432	2,670	9,102	10.0	52,360	575.3
88,835	2,166	91,001	100.0	5,610	6.2

## (4) 下水道事業会計

款		5 7 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
歳 入	1 分担金及び負担金	162,182 <sup>千円</sup>	△ 9,182 <sup>千円</sup>	153,000 <sup>千円</sup>	5.2%
	2 使用料及び手数料	221,656	9,965	231,621	7.9
	3 国庫支出金	142,467	0	142,467	4.8
	4 都支出金	10,000	0	10,000	0.3
	5 繰入金	797,000	71,000	868,000	29.5
	6 繰越金	20,000	21,403	41,403	1.4
	7 諸収入	18,615	△ 191	18,424	0.6
	8 市債	1,431,400	48,600	1,480,000	50.3
歳入合計		2,803,320	141,595	2,944,915	100.0
歳 出	1 総務費	344,374	26,959	371,333	12.6
	2 事業費	1,881,527	77,111	1,958,638	66.5
	3 公債費	566,239	△ 12,586	553,653	18.8
	4 予備費	11,180	50,111	61,291	2.1
歳出合計		2,803,320	141,595	2,944,915	100.0

5 6 年 度				増減額 (A) - (B) (C)	増減率 $\frac{(A) - 1}{(B)}$
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比		
67,775 <sup>千円</sup>	1,200 <sup>千円</sup>	68,975 <sup>千円</sup>	2.6%	84,025 <sup>千円</sup>	121.8%
136,733	11,673	148,706	5.6	82,915	55.8
147,132	△ 7,818	139,314	5.3	3,153	2.3
10,000	10,000	20,000	0.8	△10,000	△50.0
630,000	60,000	690,000	26.2	178,000	25.8
20,000	10,084	30,084	1.1	11,319	37.6
16,660	△ 1,758	14,902	0.6	3,522	23.6
1,627,700	△107,200	1,520,500	57.8	△40,500	△2.7
2,656,000	△ 23,519	2,632,481	100.0	312,434	11.9
235,678	23,570	259,248	9.8	112,085	43.2
1,968,540	△ 35,515	1,933,025	73.4	25,613	1.3
438,898	△ 20,130	418,768	16.0	134,885	32.2
12,884	8,556	21,440	0.8	39,851	185.9
2,656,000	△ 23,519	2,632,481	100.0	312,434	11.9

## (5) 老人保健医療会計

款		5 7 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
歳入	1 支払基金交付金	48,799 <sup>千円</sup>	0 <sup>千円</sup>	48,799 <sup>千円</sup>	70.0%
	2 国庫支出金	13,905	0	13,905	20.0
	3 都支出金	3,476	0	3,476	5.0
	4 繰入金	3,478	0	3,478	5.0
歳入合計		69,658	0	69,658	100.0
歳出	1 医療諸費	69,658	0	69,658	100.0
歳出合計		69,658	0	69,658	100.0

## (6) 受託水道事業会計

款		5 7 年 度			
		当初予算額	補正予算額	予算総額(A)	(A)の構成比
歳入	1 受託水道事業収入	568,760 <sup>千円</sup>	△48,957 <sup>千円</sup>	519,803 <sup>千円</sup>	100.0%
歳入合計		568,760	△48,957	519,803	100.0
歳出	1 受託水道事業費	568,760	△48,957	519,803	100.0
歳出合計		568,760	△48,957	519,803	100.0

5 6 年 度				増減額 (A) - (B) (C)	増減率 (A) (B) - 1
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比		
千円	千円	千円	%	48,799 <sup>千円</sup>	皆増%
				13,905	"
				3,476	"
				3,478	"
				69,658	"
				69,658	"
				69,658	"

5 6 年 度				増減額 (A) - (B) (C)	増減率 (A) (B) - 1
当初予算額	補正予算額	予算総額(B)	(B)の構成比		
510,340 <sup>千円</sup>	31,890 <sup>千円</sup>	542,230 <sup>千円</sup>	100.0%	<sup>千円</sup> △22,427	△4.1%
510,340	31,890	542,230	100.0	△22,427	△4.1
510,340	31,890	542,230	100.0	△22,427	△4.1
510,340	31,890	542,230	100.0	△22,427	△4.1



### 3 地方交付税

#### (1) 普通交付税

区 分		当 初 算 定	再 算 定
基 準 財 政 需 要 額	経 常	2,868,595 <sup>冊</sup>	2,833,182 <sup>冊</sup>
	投 資	876,399	876,399
	そ の 他	348,627	348,627
	計 (ア)	4,093,621	4,058,208
	錯 誤 (イ)	△1,286	△1,286
	(ア) + (イ) (A)	4,092,335	4,056,922
基 準 入 財 政 額	収 入 額 (ウ)	3,009,496	3,009,496
	錯 誤 (エ)	0	0
	(ウ) + (エ) (B)	3,009,496	3,009,496
交付基準額 (A) - (B) (C)		1,082,839	1,047,426
調 整 額 (D)		2,497	0
交 付 額 (C) - (D)		1,080,342	1,047,426

( 調整率 0.00061012 )

#### (2) 特別交付税

291,009千円

#### 4 収益事業（競輪）

東京都市収益事業組合（9市）の主催による本年度の開催回数、成績は次のとおりです。

回数	開催日	競輪場	売上額	入場者数
1	6. 24 ~ 6. 26 7. 11 ~ 7. 13	立川	円 3,361,407,900	人 84,218
2	7. 22 ~ 7. 24 7. 25 ~ 7. 27	"	3,727,572,000	92,327
3	9. 23 ~ 9. 25 9. 26 ~ 9. 28	"	2,879,751,900	73,568
4	11. 14 ~ 11. 16 11. 25 ~ 11. 27	"	2,815,816,900	70,702
5	2. 3 ~ 2. 5 2. 6 ~ 2. 8	"	3,489,580,100	83,094
6	2. 11 ~ 2. 13 2. 25 ~ 2. 27	京王閣	3,266,995,200	83,900
7	3. 10 ~ 3. 12 3. 13 ~ 3. 15	"	3,025,529,100	72,429
合 計			22,566,653,100	560,238

収益金の配分額は、次のとおりです。

配分金 110,000,000円

## 5 起債の状況

### (1) 起債許可状況（一般会計）

区分	事業名	許可額	資金区分			
			政府債	東京都	公営企業金融公庫	縁故債
単	臨時地方道整備事業	40,000千円			36,900千円	3,100千円
"	防衛施設周辺道路整備事業	16,500	16,500			
"	仮称加美緑地新設事業	74,400	74,400			
"	消防車庫新築事業	44,000		44,000		
"	防火貯水槽新設事業	7,000		2,000		5,000
"	災害対策用備蓄庫新築事業	6,000		6,000		
"	耐震性貯水槽新設事業	6,000		6,000		
"	屋外運動場新設事業	188,300	188,300			
義	市立福生第三小学校講堂防音改築事業	9,900	9,900			
廃	最終処分場ブルドーザー購入事業	11,000	11,000			
合	計	403,100	300,100	58,000	36,900	8,100

単＝一般単独事業債

義＝義務教育施設整備事業債

廃＝一般廃棄物処理事業債

## (2) 起債額の状況(一般会計)

区 分		5 6 年度末 現 在 高	5 7 年度起債 借 入 額	5 7 年度元金 償 還 額	5 7 年度末 現 在 高
目 的 別	庁 舎 建 設 債	74,776 <sup>千円</sup>	0 <sup>千円</sup>	1,107 <sup>千円</sup>	73,669 <sup>千円</sup>
	厚生福祉施設債	145,200	0	9,873	135,327
	公 営 住 宅 債	185,600	0	0	185,600
	衛 生 事 業 債	127,165	11,000	8,167	129,998
	土 木 事 業 債	1,157,246	130,900	65,350	1,222,796
	消 防 事 業 債	165,039	63,000	19,167	208,872
	義務教育事業債	1,201,253	9,900	56,632	1,154,521
	社会教育事業債	1,655,692	188,300	94,090	1,749,902
	財 政 対 策 債	67,520	0	6,760	60,760
合 計		4,779,491	403,100	261,146	4,921,445
借 入 先 別	大 蔵 省	859,570	20,900	55,394	825,076
	郵 政 省	2,324,791	279,200	83,094	2,520,897
	市 町 村 共 済 組 合	238,776	0	16,340	222,436
	埼 玉 銀 行	860,706	3,100	78,564	785,242
	東 京 都	259,920	58,000	22,466	295,454
	市有物件災害共済会	18,428	5,000	3,288	20,140
	農 業 協 同 組 合	20,000	0	2,000	18,000
	公 営 企 業 金 融 公 庫	197,300	36,900	0	234,200
合 計		4,779,491	403,100	261,146	4,921,445

# 広 報 係

## (1) 発行物等による活動

	発行日等	発行部数	規 格	内 容
広報ふっさ	毎月15日	18,295部 (月平均)	B 5判 10~16ページ	各課の周知事項及び行政と市民の情報の媒体
市のお知らせ	毎月25日	18,083部 (月平均)	B 4判 2ページ	お知らせ記事中心
声の広報	毎月15日	12巻 (毎月)	カセットテープ (60分)	視覚障害者(1.2級)を対象に「広報ふっさ」の内容をテープに収録したもの
広報映画	随 時	映画1巻 ビデオ2巻	16mm カラー (31分) V H S (31分) ベーター (31分)	市行政の紹介、また、小中学校生徒の目でみる副読本として市の歴史をもり込み、教材用として活用。

## (2) 広報車による活動

広報車による広報	広 報 名	回 数
	交通災害共済広報	7回
	青少年問題協議会広報	3回
	七夕まつりに関する広報	4回
	家庭菜園に関する広報	1回

# 市 民 相 談 係

## 1 一般相談

### (1) 市民相談・問い合わせ

毎日 午前 8 時 3 0 分～午後 5 時

(ただし、土曜日の午後・日曜日・祝日は除く。)

年 間 相 談 ・ 問 い 合 わ せ 数	7 5 2 件
内 訳	
┌ 市政に関する相談	8 件
├ 市政以外の相談	9 2 件
└ 問い合わせ	6 5 2 件

担 当 市職員

### (2) 一般相談取扱件数表

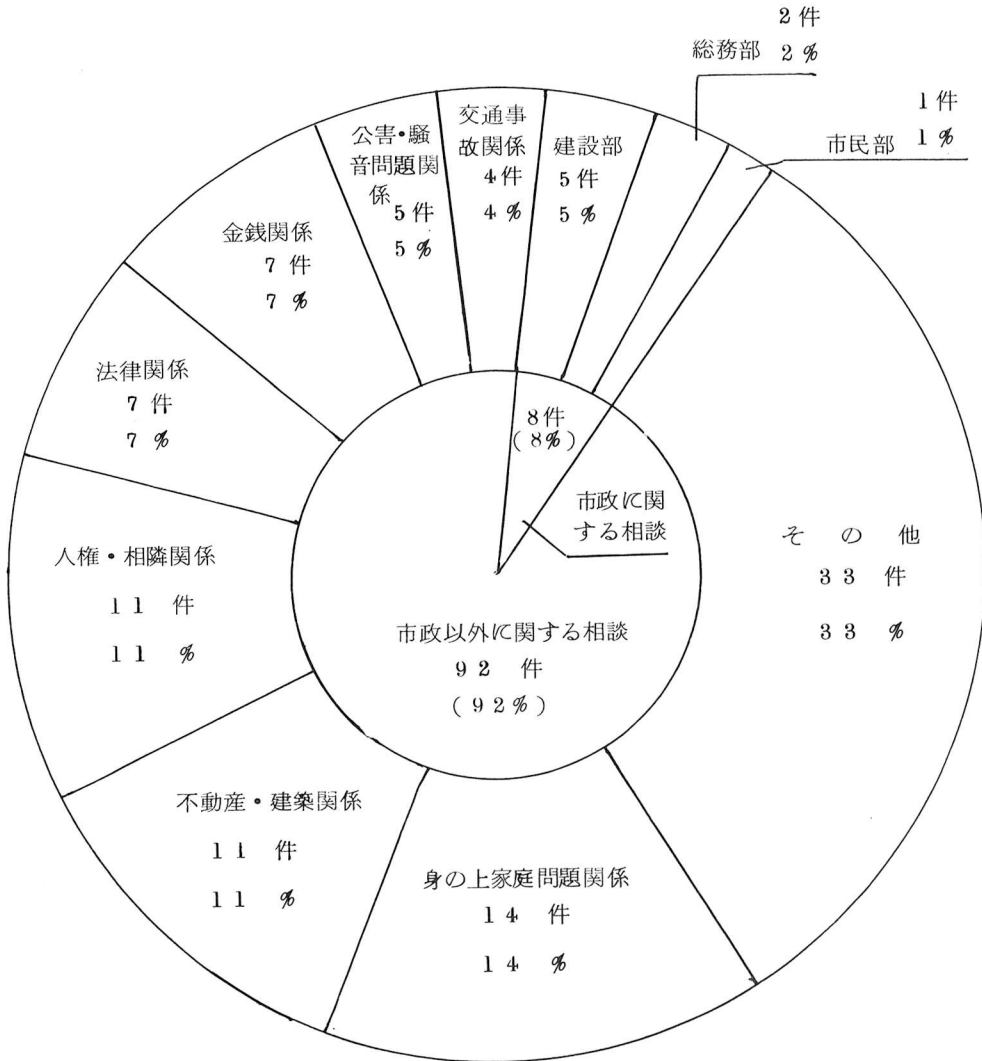
	部	件 数	内 訳	受 理 区 分	
				来 訪	電 話
市 政 に 関 す る 相 談	市 民 部	1 件	ごみ収集所について	件	1 件
	建 設 部	5	下水道工事に伴う交通について 道路整備について 街路灯について 共同アンテナ加入について 都市計画道路について	1 1	1 1 1
	総 務 部	2	市営住宅の申し込みについて 市営住宅内の雨水流入について	1 1	
合 計		8		4	4

	件数	内 容	受 理 区 分	
			来 訪	電 話
市 政 以 外 の 相 談	7件	法律関係	5件	2件
	11	不動産・建築関係	7	4
	11	人権・相隣関係	8	3
	4	交通事故関係	1	3
	14	身の上・家庭問題関係	8	6
	7	金銭関係	4	3
	5	公害・騒音問題関係	3	2
	33	その他	13	20
合計	92		49	43

	件数	内 容	受 理 区 分	
			来 訪	電 話
問 い 合 わ せ	74件	法律相談関係	37件	37件
	35	職業相談関係	30	5
	29	各種相談関係	16	13
	32	市政関係	26	6
	17	住宅関係	15	2
	12	各種試験関係	10	2
	32	各種手続関係	30	2
	86	各種施設関係	69	17
	267	地理案内関係	200	67
	68	そ の 他	55	13
合計	652		488	164

(3) 市民相談内容別割合及び担当別割合

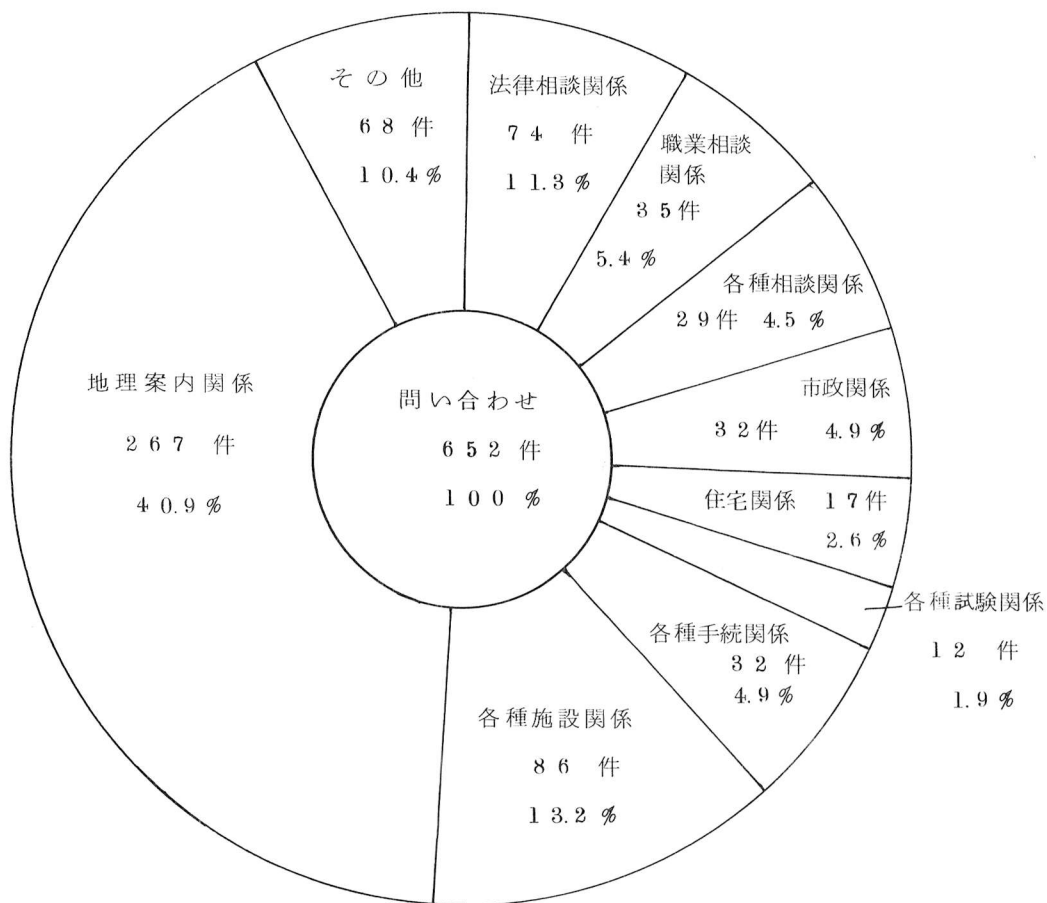
相 談 100件





(4) 問い合わせ内容別割合

問い合わせ 652件



## 2 特別相談

### (1) 市民総合相談

昭和57年10月21日(木) 午前10時～午後3時

場所 商工会館2階会議室

相談内容	件数	担当者
市政相談	0件	市職員
行政相談	0	行政相談委員・行政監察局職員
法律相談	12	弁護士
交通事故相談	3	都交通事故相談員・弁護士
人権身の上相談	2	人権擁護委員・東京法務局八王子支局職員
合計	17	

### (2) 人権身の上相談

毎月第1水曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 人権擁護委員

(宇佐美良時氏、榎本令秀氏、田村良夫氏)

月別相談件数(自宅受理件数も含む。)

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	合計
件数	3件	2	1	1	3	4	2	2	2	1	2	1	24

### (3) 行政相談

毎月第1水曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 行政相談委員(大野忠一氏)

月別相談件数（自宅受理件数も含む。）

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	合計
件数	4件	3	3	2	4	2	2	4	2	2	4	3	35

(4) 交通事故相談

毎月第3木曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 都交通事故相談員・弁護士

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	合計
件数	2件	1	1	1	2	1	3	4	1	2	2	4	24

(5) 少年相談

毎月第2・4金曜日 午前9時～午後5時

場所 市民相談室

担当 警視庁立川少年センター相談員

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	合計
件数	8件	8	8	9	9	5	6	10	8	9	休	11	91

(6) パートタイム相談

毎週火曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 青梅公共職業安定所職員

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	合計
件数	37件	46	48	41	18	46	37	28	12	32	35	24	404

## (7) 法律相談

毎月第2・3・4水曜日 午前10時～午後3時

場所 市民相談室

担当 弁護士(山本政敏氏、下村文彦氏、長瀬厚一郎氏)

月別内容別相談件数

内容 \ 月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年	1	2	3	合計
借地・借家	5件	5	7	7	3	1	4	4	2	2	2	8	5	53
相続	1	1	3	1	3	2	5	1	2	1	2	2	2	24
離婚	2	1	4	3	5	5	0	3	2	4	3	2	2	34
金銭	1	4	2	2	2	6	3	2	2	1	2	2	2	29
不動産	2	1	0	1	2	0	2	0	3	2	0	0	0	13
交通事故	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	2	8
遺言	2	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	1	1	8
税金	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
親子(扶養)	0	2	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	6
相隣	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	1	2	2	9
境界	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	3
登記	1	2	1	2	0	0	2	3	0	0	0	0	0	11
その他	3	5	3	6	3	4	6	2	4	4	3	3	3	46
合計	19	24	21	23	20	21	24	18	19	15	21	21	21	246

## (8) 登記相談

毎月第1木曜日 午後1時～4時

場所 市民相談室

担当 東京土地家屋調査士会西多摩支部 東京司法書士会西多摩支部

月別相談件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年	1	2	3	合計
件数	0件	1	1	0	0	5	1	2	2	1	0	0	0	13

## (9) 庁舎内案内 ほか

年間 15,045件

課 名	件 数	課 名	件 数
市長	18件	施設課	86件
助役	9	下水道課	492
収入役	6	水道事務所	406
企画財政課	408	会計課	1,364
税務課	2,773	議会事務局	69
秘書課	43	選管事務局	48
庶務職員課	320	監査事務局	6
管財課	720	教育委員会	486
市民課	3,999	福祉会館	22
経済課	438	市民会館	48
衛生課	284	地域会館	23
保険年金課	375	健康センター	73
福祉事務所	333	住宅	129
厚生課	378	地理案内	261
土木課	277	その他	885
都市計画課	266	合計	15,045

## (10) 相談室利用状況

月別利用件数

月別	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	58年 1	2	3	合計
件数	22件	22	22	19	23	18	18	19	20	18	18	21	240

(11) 陳情・請願・要望等

年間 25件

- 学童保育についての陳情書
- 多摩橋下河川敷における廃材焼却に伴う大気汚染による住民の実害に関する陳情書
- 婦人問題解決のための福生市行動計画策定に関する陳情書
- 生活相談についての要望書
- 昭和58年度福生市農業関係予算の確保方要望書
- 非常勤教育相談員の正規専門職員化・身分保障・待遇改善に関する要望書
- 人工肛門・人工膀胱保有者に対し、器具・装具費の補助金に関する陳情書
- 武蔵野台1丁目付近の工事施行についての請願書
- 公共事業の確保等に関する陳情書
- 昭和58年度予算に関する要請書
- 自治体より支給される各種報酬に関する要望書
- 教育施設費負担金の軽減等に関する上申書
- 国道16号線拡幅のための樹木伐採方針の変更についての要望書
- 都立勤労福祉会館の市町村移管に関する要請書
- 昭和58年度委託料に関する陳情書
- 財界主導・軍備拡大の「行革」に反対し、国民の権利を守り拡大する「国民のための行政改革」の実現を求める要請書
- 福生市公衆浴場基幹設備補助金についての陳情書
- 健康教育・健康相談の保健団体等の参加に関する要望書
- 公衆浴場基幹設備資金の助成に関する要望
- 増改築推進キャンペーン協賛事業の実施について
- 昭和58年度社団法人シルバー人材センター福生市高齢者事業団人件費予算の一部助成について要望
- 歩道上の植木・チャイムメロデー・住居表示についてお願い
- 住みよい町づくりについてお願い
- かけこみ融資制度等に関する要望書
- 優生保護法の「改正」に反対する陳情書

### 3 人権擁護委員

氏 名	住 所	任 期
宇佐美 良 時	福生市熊川697	S54. 11. 1 ~ S57. 10. 31 S57. 11. 1 ~ S60. 10. 31
榎 本 令 秀	福生市福生507	S54. 11. 1 ~ S57. 10. 31 S57. 11. 1 ~ S60. 10. 31
田 村 良 夫	福生市福生881	S56. 1. 15 ~ S57. 11. 19

### 4 行政相談委員

氏 名	住 所	任 期
大 野 忠 一	福生市加美平3-37-6	S56. 4. 1 ~ S58. 3. 31

### 5 弁護士

氏 名	住 所
山 本 政 敏	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル618区
下 村 文 彦	新宿区左門町13-1 東京四谷法律事務所
長 瀬 厚 一 郎	千代田区西神田2-5-7 神田中央ビル705

# 調 整 担 当

## 1 庁 議

- (1) 開 催 日 毎月第1・3水曜日及び臨時
- (2) 開催回数 定例 24回、臨時3回
- (3) 構 成 員

市 長	田 村 匡 雄
助 役	古 谷 徳 男
収 入 役	高 水 求
教 育 長	森 田 猛
企 画 財 政 部 長	生 子 国 利
総 務 部 長	浅 見 裕 康
市 民 部 長	井 上 久 男
福 祉 部 長	須 崎 進
建 設 部 長	内 田 和 雄
議 会 事 務 局 長	森 田 進
教 育 次 長	八 木 房 雄
参 事 (監 査 委 員 事 務 局 長 事 務 取 扱)	森 田 武
( 幹 事 )	
企 画 財 政 課 長	岩 崎 好 亮
企 画 財 政 部 主 幹	渡 辺 義 紀
秘 書 課 長	橋 本 好 夫



## 2 財政問題検討委員会

### (1) 検討内容

1. 歳出面における問題点について

(2) 開催回数 10回

### (3) 構成員

企 画 財 政 部 長	生 子 国 利
企 画 財 政 部 企 画 財 政 課 長	岩 崎 好 亮
企 画 財 政 部 主 幹	渡 辺 義 紀
総 務 部 管 財 課 長	坂 本 昭
市 民 部 市 民 課 長	野 沢 久 人
福 祉 部 厚 生 課 長	児 島 亀 之 助
建 設 部 施 設 課 長	黒 田 登
教育委員会事務局学務課長	村 野 和 男
“ 学校給食課長	町 田 光 輝
企 画 財 政 部 企 画 財 政 課 財 政 係 長	山 口 建 三
“ 税 務 課 庶 務 係 長	長 谷 川 一 則
総 務 部 庶 務 職 員 課 庶 務 係 長	宮 城 真 一
市 民 部 衛 生 課 清 掃 係 長	渡 辺 勲
福 祉 部 保 険 年 金 課 保 険 係 長	清 水 喜 久 夫
建 設 部 土 木 課 庶 務 係 長	山 崎 典 雄
会 計 課 出 納 係 長	青 柳 敏 子
教育委員会事務局庶務課庶務係長	富 山 敬 夫

### 3 基地対策

#### (1) 昭和57年度防衛施設庁補助事業

ア 3条・8条関係

事 案 名	事業費	補助額	事業概要
西住宅地区周辺排水路 (シールド部 その3-1)	370,914 <sup>千円</sup>	296,731 <sup>千円</sup>	シールド工 $\Phi$ 2000 L=1,912.7mの内535.6m (56年度繰越分)
" (シールド部 その2-2)	339,688	271,750	シールド工 $\Phi$ 2,200 921mの 内345.1mの一次覆工及び921 mの二次覆工、人孔築造工事
" (シールド部 その3-2)	443,679	354,943	シールド工 $\Phi$ 2000 1,912.7mの 内630.5m(58年度繰越分を含む)
" (開削部 その4)	6,964	5,571	$\Phi$ 700の61.2m
福生市屋外運動場整備事業	241,719	122,391	用地買収 5,273.12 m <sup>2</sup> 実施設計
"	204,516	102,258	用地買収 4,480.00 m <sup>2</sup>
"	65,130	32,565	用地買収 1,406.52 m <sup>2</sup>
福生緑地整備事業(加美地区)	198,562	99,281	用地買収 3,213.92 m <sup>2</sup>
市道幹1-4号線及び138号線 舗装新設工事	53,377	40,032	L=986.40m A=6,686.9m <sup>2</sup> W=6.95~7.94m
市道加美平14号線 舗装新設工事	13,092	9,819	L=173.20m A=1,442.0m <sup>2</sup> W=8.0m
市道武蔵野台52号線舗装新設工事	21,652	16,239	L=288.8m A=2,400.0m <sup>2</sup> W=8.0m
福生第一小学校除湿工事	70,640	54,902	実施設計及び工事 3,547m <sup>2</sup>
福生第七小学校除湿工事	84,764	72,296	" 4,278m <sup>2</sup>
福生第三小学校講堂改築工事	187,780	122,451	837.75m <sup>2</sup>
福生第四小学校講堂改築工事 (設計委託)	4,592	2,856	実施設計 840m <sup>2</sup>
福生第五小学校防音併行工事 (除湿工事設計委託を含む)	7,564	6,358	実施設計及び工事172.814m <sup>2</sup> 実施設計 3,357m <sup>2</sup>
福生第三中学校除湿工事 (設計委託)	1,227	970	実施設計 3,959m <sup>2</sup>
合 計	2,315,860	1,611,413	

※ 事業費には工事費、実施設計費、事務費等を含む。

(イ) 9条関係

事 案 名	事 業 費	調 整 交 付 金	事 業 概 要
(仮称)福生武蔵野地区公園 設置事業	157,984 <sup>千円</sup>	153,078 <sup>千円</sup>	用地買収 1,096.4 <sup>m<sup>2</sup></sup> 工事一式
福生第一中学校プール改良工事	54,400	48,000	25m×13m 6コース
合 計	212,384	201,078	

※ 事業費には工事費、実施設計費、事務費等を含む。

(2) 防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第4条の規定に基づく区域の指定

	WECPNL	告 示	備 考
第一種区域	80	昭和55年9月10日付け 防衛施設庁告示第41号	(変更前)WECPNL 85 昭和54年8月31日付け 防衛施設庁告示第17号
第二種区域	90	昭和54年8月31日付け 防衛施設庁告示第17号	_____
第三種区域	95	昭和54年8月31日付け 防衛施設庁告示第17号	_____

昭和56年12月21日付け総理府令第49号により、第一種区域に係る値が、  
WECPNL 75以上に改正されたが、区域の告示はなされなかった。

(3) 住宅防音工事の状況

年度		5 0	5 1	5 2	5 3	5 4	5 5	5 6	5 7	計
		戸 数	9	1 4	2 2	6 0	4 0	5 2	8 5	5 8
内 訳	一室	9	1 4	2 1	4 5	3 2	4 3	6 0	3 9	2 6 3
	二室	0	0	1	1 5	7	6	1 0	9	4 8
	全室	—	—	—	—	1	3	1 5	1 0	2 9

## 市史編さん担当

歴史的発展過程を系統的に叙述し、本市の発展と市民の郷土に対する理解及び愛郷心の高揚を図るため、昭和65年度を目途に市史編さん事業を進めていくため、昭和57年度を準備期間とみなして、編さん組織の制度、編さん経費、編さん方式等の基礎的事項について調査した。

### 主たる調査

- (1) 編さん中の各市を訪問し、全般の事項にわたり意見聴取
- (2) 各市の市史の形態を調査
- (3) 市内在住の史料保持者を訪問